

生命素との邂逅

確かな  
いのち  
もうけ

……医療ドキュメント……

医師 小林万寿夫  
Kobayashi Masuo

講談社出版  
サービスセンター



# 確かないのちもうけ

—生命素との邂逅—

生命素賛歌（冬の星座替え歌）

生命いのちを支ささえる 燃もゆる星ほしより

この身みに降ふりしく 神秘くすしき光ひかりよ

ものみな癒いやさる 摂理せつりの中なかに

燦々きらめき揺々ゆれつつ 安心こころやすけし立命

確かないのちもうけ  
生命素との邂逅

／  
目次

序章 生命素との邂逅

九十〜百歳は夢ではないとの老婦人

確かないのちもうけ——生命素

生命消長の大自然の理法——陰陽

生命力の衰え——虚勞

太陽の大いなる陽の摂取——補陽

第1章 大自然とひとつらなりの生命

生命とは？ 仏典と量子力学の教え

第2章 生の苦からのいのちもうけ

入退院の繰り返しの子

ゆく末が思いやられるという女の子

会社を鹹くひになるという青年

11

13

15

16

19

27

33

43

50

第3章 虚劳からの回生

遺伝子治療で虚劳から回生できるか

59

第4章 老いの苦からのいのちもうけ

この夏は越せそうもないという老婦人

「終わりだ、終わりだ」と言うご老人

キツネに抓まれたような話

山里ごもりのご老人

ひとり住まいの老婦人

天からの声を聴いたというご老人

98 90 86 82 75 67

第5章 太陽の大きいなる陽

体内に摂取されるエネルギーはすべて太陽からのもの

生命の基幹物質——生命素

再び大自然の理法——陰陽について

121 118 115

第6章 病の苦からのいのちもうけ

息も絶えだえに駆け込んで来た人（喘息）

旧知の患者さんからのSOS

（狭心症、心筋梗塞、大動脈弁狭窄症、心肥大、心不全）

入院直前のSOS（肝炎、肝硬変）

無菌室からのSOS

（骨髄異形成症候群、再生不良性貧血、白血病）

第7章

光！ 瞑眩めんけんして病癒ゆ

瞑眩と共に虚労からの回生

第8章

死の苦からのいのちもうけ

もって瞑すべし白髪のお婦人

飼い猫に生命素を与える人



いま一度家ひとみに帰りたいという人  
母に安らかな最期をとの息子さん  
亡くなられてから知ったすごいこと

おわりに

菱丁 大友 洋